

場所：佐賀県立名護屋城博物館 大ホール

●開会 13:10

●基調講演 13:20～14:20

「美しい歴史的風土・唐津
～石垣を活かしたまちづくり～」
東洋文化研究者 アレックス・カー氏

●パネルディスカッション 14:30～16:30

「唐津の石垣の美と心を探る～未来へつなげ～」

パネリスト

奈良大学文学部文化財学科准教授 千田嘉博氏

佐賀大学農学部生物環境学科准教授 五十嵐勉氏

石川県金沢城調査研究所長 北垣聰一郎氏

唐津市ふるさとの匠 石工 松本勝蔭氏

コーディネーター 城郭研究家 高瀬哲郎氏

オブザーバー 東洋文化研究者 アレックス・カー氏

●閉会 16:30

物産展

- ・地域物産・昼食販売
- ・唐ワンくんグッズ
- ・文化講演会「桑田真澄」
入場券先行販売 他

体験

シンポジウム

- 海城・唐津城を学ぶキャッスルベイ・クルージング
- 棚田の美と心を知るバスツアー
- 名護屋城跡散策ツアー
- は要事前申込

- 石割り・石曳き体験（二の丸 10:00～11:50）
◆匠による400年前の石割り実演（11:30頃）
- 葦北鉄砲隊演武（大手門広場 発砲 12:00・12:40）
- お茶会（博物館ロビー 一席 300円 10:00～15:00）
- パネル展示 ○スタンプラリー

主催：唐津市・(財)自治総合センター

共催：佐賀県立名護屋城博物館・唐津市教育委員会

唐津城築城400年記念事業実行委員会

後援：総務省

問い合わせ：唐津市企画政策課 電話 0955-72-9115

E-mail kikaku@city.karatsu.lg.jp



宝くじは、広く社会に
役立てられています。

唐津城築城四〇〇年・秋の陣 石積み文化 シンポジウム

城(歴史)を知る。街(現在)を知る。人(未来)を知る。

平成二十年十一月十五日(土)
佐賀県立名護屋城博物館・名護屋城跡ほか

唐津城築城四〇〇年・秋の陣

石積み文化 シンポジウム

城(歴史)を知る。街(現在)を知る。人(未来)を知る。

平成二十年十一月十五日(土)
佐賀県立名護屋城博物館・名護屋城跡ほか

基調講演者プロフィール

Alex Kerr
アレックス・カー

一九五二年六月十六日生。アメリカ合衆国出身の東洋文化研究者。著述家。アメリカ合衆国メリーランド州出身。アメリカ海軍所属の弁護士であった父親に付き添い一九六四年に来日。横浜の米軍海軍基地に滞在する。アメリカ合衆国イェール大学日本学専攻卒業。その後、慶應義塾大学国際センターへ留学。留学中にヒッチハイクで日本中を旅し、旅の途中で訪れた徳島県祖谷に感銘を受け、二百年前の蕨葺き屋根の古民家を購入し修復する。その後、英国オックスフォード大学にて中国学修士号を取得。宗教法人大本国際部基金により再来日し、日本の古典美術研究を始める。国際日本文化研究センター客員助教を歴任。現在はタイをはじめとする東アジア地域へも活動の場を広げ、古美術商としても活動している。この模様は、二〇〇七年に放送された毎日放送系『情熱大陸』で紹介された。日本では京都の町家再生事業、コンサルティング事業を手がける株式会社庵(いおり)取締役会長を務める一方、講演、執筆、コンサルティング事業も手がける。二〇〇八年一月には、国土交通省の「YOKOSO! JAPAN大使」に任命される。

著作「美しき日本の残像」にて一九九四年度新潮学芸賞を受賞。作家活動を通じて司馬遼太郎らと親交をもった。

体験シンポジウム申込書 参加料無料(昼食代は自己負担)



●海城・唐津城を学ぶキャッスルベイ・クルージング(※要事前申込・定員100名)

9:00受付 唐津東港出港(9:30)→唐津城→名護屋港→シンポジウム参加→(バス移動)→唐津東港17:00着



●棚田の美と心を知るバスツアー(※要事前申込・定員45名)

《重要文化的景観・蕨野の棚田》

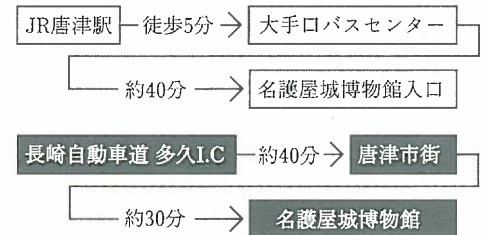
8:30受付 唐津市民会館(9:00)→相知交流文化センター(9:30)→蕨野の棚田→シンポジウム参加→唐津市民会館(17:00)→相知交流文化センター(17:30)



●名護屋城跡散策ツアー(※要事前申込・定員100名程度)

9:30受付
(10:00~12:00 博物館ロビー集合、博物館学芸員の説明あり)

●交通アクセス



●交通機関のお問い合わせは

JR唐津駅 0955-72-5801
昭和バス バスセンター 0955-73-7511

事前申込される方は上記□枠に丸を付け、氏名、電話番号、住所、を明記の上ファックスしてください。

氏名

電話番号(携帯)

住所

体験シンポジウム申込FAX番号

FAX 0955-72-9180

